

アーカイブ中核拠点形成モデル事業 ファッション・デザイン分野

## 服飾分野資料のデータベースに関する調査

服飾分野資料に関する「館蔵品データベース」と、「横断的アーカイブ」の構築に対するお考えをお伺いしたく、調査用紙をお送り致しました。お忙しい中を恐縮ですが、お目通しいただけますよう宜しくお願いいたします。

※【 】内には参考として、先行調査においてよく聞かれた意見を記しました。選択肢ではありませんので、現状について自由にご記入ください。

まずは、貴館の服飾資料に関する館蔵品データベース（以下、DB）について伺います。

### 0. はじめに

0-1. 貴館の服飾分野資料の所蔵数をお教えてください。整理上の区分が設けられておりましたら、それも併せてお教え頂ければと思います。

【およそ 1500 点（日本 750、アジア 150、ヨーロッパ 600）、およそ 100 点（きもの 50、附属品 50）など】

0-2. 資料台帳を紙のほかコンピューターを使って管理されていますか。当てはまるものをお選びください。

- ① 台帳を順次データ化し、その一部、若しくは全部をDBとしてインターネット上に公開している
- ② 台帳を順次データ化しているが、館内業務に使用するためのDBであり、公開はしていない
- ③ 台帳のデータ化はしていない（紙台帳による管理）

0-3. (0-2で①を選ばれた方) 公開DBをいくつお持ちですか。当てはまるものをお選びください。

- ① 1件                      自館で運営するDBが1件ある
- ② 2件以上                自館で運営するDBの他に、他所のDBと提携しデータを提供している  
(提携先 (DB名称) : \_\_\_\_\_ )

0-4. (0-2で①を選ばれた方) それぞれの公開はいつ頃から始められましたか。

【構想は2002年、準備開始は2004年、公開開始は2006年秋に始まる、など】

自館DB :

提携DB :

0-5. (0-2で②③を選ばれた方) 館蔵品DBのインターネット上での公開を今後行なう予定はお有りですか。お有りでしたらそのおおまかな時期についてお教えてください。

## 0 - 2 において

- ① を選択 : 以下、1 運営体制について、から、9 台帳フォーマットについて、まで順にお答えください。  
尚、質問では「自館で運営するDB」の状況についてお答えください。
- ②③を選択 : 1 から 5 は省略し、6 大学附属博物館の取り組み、8 横断的アーカイブ、9 台帳フォーマットについて、に  
お答え下さい。

### 1. 運営体制について

1 - 1. 貴館にはDBの運営（データの維持・管理）に関わるスタッフは何名いらっしゃいますか。

【学芸員 1 名、他部署付スタッフ 1 名（臨時）、など】

1 - 2. DB整備に関して公的な補助金を受けたことはありますか？有ればその時期をお教えてください。

【〇〇省「□□の推進に向けた△△推進事業」2010年～2012年など】

### 2. 構築目的と想定利用者について

2 - 1. DB構築の目的として、どういったことをお考えですか。

【館蔵品を広く公開するため、館外者の学習に資するため、専門研究者の研究活動に資するため、広報活動として、など】

2 - 2. 利用者として誰を想定されていますか（どういった人に使い易いよう作られていますか）。

【来館者一般、学生、研究者、外国の方、資料画像の利用を希望する個人・企業、など】

2 - 3. 想定利用者（2 - 2）を意識しつつなされている、構成上の工夫があればお教えてください。

【説明の内容、備考欄への参考文献の掲出、掲載画像の枚数、公開資料の選択、など】

### 3. 反響について

3 - 1. DBへのアクセス数の推移が分かるようであればお教えてください。

【月平均で、初年度は200、二年目以降は400、など】

3 - 2. DB公開の前後で、来館者数に変化はありましたか。

3 - 3. 利用者からDBについて意見が寄せられたことはありますか。有れば概略をお教えてください。

### 4. 資料の選定について

4 - 1. DBで公開される資料は何件ですか。またそれは全館蔵品のだいたい何割にあたりますか。

4 - 2. 多くの館蔵品の中から公開資料を選定する際に、どういったことを優先しますか。

【資料価値の高さ、調書内容の確度、公開の為に改めて内容確認や写真撮影をする必要が無い、など】

4 - 3. 公開する上で留意する点、あるいは公開に不都合な点がありますか。

【調書が曖昧で台帳内容に一部問題がある、など】

4 - 4. 今後も公開件数を増やしてゆく予定はありますか。

## 5. 画像の公開について

5 - 1. DBに載る資料画像について、申し込み者に対し有料で使用を許可する仕組みはありますか。

【仕組みはあるが料金徴収は使用目的で判断する、今後徴収することを目指して整備中、など】

5 - 2. 資料画像の無断転載が問題となっていますが、これを防ぐ工夫はなされていますか。

【転載不可能な設定に切り替える、画像の画素数を落とす、など】

5 - 3. (5 - 2とは逆に) 自由な転載を許可し資料を広く知ってもらおうとする動きも一部ありますが、これについてどう思われますか。

【自館では使用料を徴収しているため許可できない、条件付で良い(転載先及び内容の報告の義務付けが必要)、など】

## 6. 大学附属博物館の取り組みについて(大学附属博物館の方のみお答えください)

6 - 1. 館蔵資料は学生の研究にどう活用されていますか(過去にあった事例をお教えてください)。

6 - 2. 館蔵資料は教員の授業や研究にどう活用されていますか(過去にあった事例をお教えてください)。

## 7. DBに関して問題と感じていることについて

7 - 1. DBの運営に関して、問題点、疑問、不安など、お考えのことが有りましたらお書きください。

【台帳内容の適正化作業、予算の確保、無断転載への対応、アクセス数の向上、サーバー管理費用の圧縮、など】

続いて、横断的アーカイブについてお伺いします。

## 8 横断的アーカイブの必要性

8-1. 横断的アーカイブ（複数館からデータ提供を受け横断検索を可能としたもの）を、調査や研究で利用されていますか。以下の①②よりお選びください。

①利用することがある

よく利用されるアーカイブの名称

( )

②利用することはない（利用したことがない）

8-2. 現在お感じになられている、これらアーカイブの利点・欠点が有りましたらお教えてください。

【資料名称の不統一、求める情報が載らないこと、欲しい画像が無いこと】

8-3. 横断的アーカイブをお使いになられるとして、どんな検索条件が有用と考えますか。実際に調査・研究の場で必要となりそうな項目を教えてください。

【年代、地域、着用階層、など】

8-4. 服飾関連資料の横断的アーカイブが立ち上がり、実際に台帳データの提供を求められた場合、こういった点の整備がなされれば、前向きに検討されますか？

【横断化目的の説明、需要が存在することの確認、閲覧情報の提供、画像転載に関するルールの明確化、検索方法の適正化、など】

最後に、貴館における資料分類と台帳の作成方法についてお伺いします。

## 9. 資料の分類、把握と台帳の作成について

9-1. 資料はどのように分類、把握されていますか。(0-1)の問いと重なる部分もありますがお教えてください。

※アンケート後に訪問調査が予定されている場合は、その折に詳しくお伺いしますので、要点のみのご記入で結構です。

9-2. 服飾資料の情報として何が必要であるかを検討しています。貴館の台帳の項目をお教えてください。他分野資料と同じ台帳を使われている場合は、服飾資料にて使う項目のみを選んで挙げて頂ければ結構です。

【資料名・数量・年代・地域・特徴・寸法・着用者・受入・状態・備考の10項目、など】

9-3. (9-2)で挙げて頂いた台帳項目について、おおまかな説明をご記入ください。

【資料名・数量(資料数を「点」で示しセットの場合は「件」で括る。つまりパンツ、シャツ、ベストのセットは「1件3点」としている。)・年代(明確に分からない場合は「世紀」で記入。時代内での区分は前中後の3期としている。)・地域(国、若しくは地域。)・特徴(受入段階で気付いたことを記入。)・寸法・着用者・受入(年月日と受入責任者)・状態(主に傷み具合について書く)・備考(参考文献などを書き入れる)、など】

9-4. 資料名称が所蔵館ごとにまちまちであることが、横断的アーカイブの検討を進めるにあたり大きな問題となっています。貴館では資料の名称はどのようにつけておられますか。

※アンケート後に訪問調査が予定されている場合は、その折に詳しくお伺いしますので、要点のみのご記入で結構です。

アンケートは以上です。お答えを頂きましてありがとうございました。